

# 南丹市地域公共交通活性化協議会

議

事

録

南丹市地域公共交通活性化協議会 事務局

(南丹市地域振興部地域振興課)

南丹市地域公共交通活性化協議会  
(令和8年2月27日開催) 議事録

1. 招集年月日 令和7年12月19日(金)
2. 開催年月日 令和8年2月27日(金) 14時10分～15時00分
3. 開催場所 南丹市国際交流会館 地階 コスモホール
4. 委員の総数及び出席者数並びにその氏名
  - (1) 委員の総数 23名
  - (2) 出席者数 20名
  - (3) 出席した委員の氏名 別紙出欠状況のとおり

5. 議事の経過の要領及び議事別の議事事項

司会	<p>定刻となりましたので只今から南丹市地域公共交通活性化協議会を開催させていただきます。本日進行を務めさせていただきます南丹市地域振興部長の平井でございます。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>まず初めに出席委員についてですが、委員数が全体で23名に対しまして20名の委員にご出席いただいておりますので、協議会規約第8条第2項により本会議が成立していることをご報告させていただきます。</p> <p>それでは松中会長に開会のご挨拶をお願いします。</p>
会長	<p>お忙しい中、南丹市地域公共交通活性化協議会にお集まりいただきましてありがとうございます。本日はお手元資料の次第にあるとおり、議案3つ、報告3つの協議をしていきたいと思っておりますので、委員の皆様の意見を寄せていただきますようよろしくお願いいたします。</p>
司会	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは議題に入っていきたいと思っております。</p> <p>規約第8条第1項によりまして、この後は松中会長に議事進行をお願いしますのでよろしくお願いいたします。</p>
会長	<p>それでは第1号議案 令和7年度補正予算について、事務局から内容の説明をお願いします。</p>
事務局	<p>それでは、第1号議案についてご説明させていただきます。</p> <p>令和7年度南丹市地域公共交通活性化協議会補正予算書をご覧ください。</p> <p>収入の部、補助金 1,252,000円の減。</p> <p>減額理由として、国が地域内フィーダー系統補助金の算定式の改訂をおこなったことによる上限額の変更で、収入の合計額を6,504,000</p>

	<p>円から5,252,000円へ減額することとしています。</p> <p>続きまして支出の部、事業費 1,252,000円の減。</p> <p>収入の部同様、補助金の上限額の変更に伴い減額するもので、協議会から南丹市へ納入する地域内フィーダー系統補助金を減額し、支出の合計額を6,504,000円から5,252,000円に減額することとしています。</p> <p>以上、令和7年度補正予算の説明とさせていただきます。ご審議のほど、よろしくお願いいたします。</p>
会長	<p>ありがとうございました。それではただいまの説明について何かご意見、ご質問等ありますでしょうか。</p> <p>特に無いようですので、私の方から1点確認したいのですが、この予算の期間はいつからいつまででしょうか。</p>
事務局	<p>令和7年4月から令和8年3月までとなります。</p>
会長	<p>ありがとうございました。それでは他に意見がないようですので、議案の表決を行います。</p> <p>第1号議案 令和7年度補正予算について、賛成の方は挙手をお願いします。</p> <p style="text-align: center;">—表決—</p> <p>ありがとうございました。全員賛成となりましたので、第1号議案 令和7年度補正予算は可決されました。</p> <p>続きまして、第2号議案 令和8年度予算について、事務局から内容の説明をお願いします。</p>
事務局	<p>失礼いたします。第2号議案についてご説明させていただきます。</p> <p>収入・支出の順に読み上げさせていただきます。</p> <p>収入の部 科目 予算額 備考の順に</p> <p>補助金7,651,050円 地域内フィーダー系統補助金(国庫補助金)</p> <p>内訳として、運行経費補助4,846,000円、車両減価償却費補助2,400,000円。</p> <p>南丹市地域公共交通活性化協議会補助金(市補助金)405,050円 諸収入950円 預金利息等 合計7,652,000円</p> <p>続いて、支出の部</p> <p>会議費349,500円</p> <p>内訳として、委員報酬325,500円、費用弁償24,000円</p> <p>事業費7,246,000円 地域内フィーダー系統補助金</p>

	<p>事務費 55,550円  内訳として、事務用品費 13,200円、振込手数料 42,350円  予備費 950円 合計 7,652,000円</p> <p>以上、「第2号議案」のご説明とさせていただきます。ご審議のほど、  よろしくお願ひいたします。</p>
会長	<p>ありがとうございました。ただいまの説明について、ご意見、ご質問は  ございませんか。</p> <p>特に無いようですので、議案の表決を行います。</p> <p>第2号議案 令和8年度予算について、賛成の方は挙手をお願いします。  す。</p> <p style="text-align: center;">—表決—</p> <p>ありがとうございました。全員の賛成をいただきましたので第2号議案  令和8年度予算については可決されました。</p> <p>それでは続きまして、第3号議案 令和8年度地域公共交通確保維持改  善事業費補助金に係る計画変更について、事務局より説明をお願いします。  す。</p>
事務局	<p>失礼いたします。第3号議案についてご説明させていただきます。</p> <p>昨年6月に開催した、本協議会で議決をいただき国に提出した令和8事  業年度のフィーダー系統補助金の認定申請について、距離程に修正が生じ  たことによる変更認定申請を行うものです。</p> <p>内容は、西本梅スクール・癒しの森線、申請番号としては(39)、(4  1)、(44)の路線に関する変更であり、当初、西本梅スクール・癒しの  森線は乗客がある場合のみ運行する経路であることから、対象となる距離  程に合算せず申請をしていました。しかしながら、申請に関して国のヒア  リングを受ける中で、当該経路も含めた距離程により申請する旨の指導を  受け、今回変更申請を行うものです。</p> <p>変更申請に伴う添付資料として、別添資料1で、事業の目的や必要性、  事業効果などを記載し、10月に開催した第2回と本日の第3回の会議内  容を追加しています。</p> <p>別添資料2で、路線の概要及び運送予定者を記載し、追加した西本梅ス  クール・癒しの森線の距離程を着色のとおり変更しています。</p> <p>また別添資料3の、運賃表、距離程表では、今回の変更対象である「る  り溪」・「榎」バス停を追加しています。</p> <p>以上、【第3号議案】の説明とさせていただきます。ご審議のほどよろ  しくお願ひいたします。</p>
会長	<p>ありがとうございました。ただいまの説明について、何かご意見、ご質  問はございませんか。</p>

	<p>特に無いようですので、議案の表決を行います。</p> <p>第3号議案 令和8年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金に係る計画変更について、賛成の方は挙手をお願いします。</p> <p style="text-align: center;">—表決—</p> <p>ありがとうございました。全員から賛成をいただきましたので、第3号議案 令和8年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金に係る計画変更については可決されました。</p> <p>議案については以上となります。ご審議ありがとうございました。</p> <p>続きまして報告事項に移ります。</p> <p>第1号報告 令和7年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金の事業評価について、2号報告についても関連しますので、1号報告、2号報告併せて事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>失礼いたします。第1号報告と第2号報告は、関連しておりますので一括して説明します。</p> <p>令和7年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金の事業評価の報告となります。</p> <p>幹線系統補助金及びフィーダー系統補助金について、毎年度ごとに、事業評価を行うことになっており、国へ提出した内容を協議会において報告することで情報共有させていただきたいと思っております。</p> <p>まず【第1号報告】については幹線系統補助関係で、対象路線としては京阪京都交通に運行いただいている八田線、神吉線、原・神吉線になります。</p> <p>1ページの「1 協議会が目指す地域公共交通の将来像」では、南丹市地域公共交通計画の内容を転記しています。</p> <p>2ページの「2 目標達成に向けた公共交通に関する具体的取り組み内容」では、本協議会のこれまでの開催経過等を記載しています。</p> <p>4ページの「(3) 生産性向上の視点から取り組んだ事業」として、実施した各利用促進施策を赤字で記載し、その下の「3. 具体的取り組みに対する評価」として、収支率の目標16.1%に対し、八田線で37.77%、神吉線、原・神吉線で48.72%と、目標を上回る収支となった旨を記載しています。</p> <p>5ページの「4.自己評価から得られた課題と対応方針」については、引き続き利用促進施策を行うとともに、利用実態に見合っていない路線については系統の見直し等検討を行い、持続可能な公共交通の確保を目指す旨を記載しています。</p> <p>続きまして、【第2号報告】についてはフィーダー系統補助関係で、対</p>

	<p>象路線としては、南丹市営バス、中京交通に運行いただいている「ぐるりんバス」になります。</p> <p>1 ページの「1 協議会が目指す地域公共交通の将来像」では、幹線系統補助金と同じく南丹市地域公共交通計画の内容を転記しています。</p> <p>2 ページの「目標設定およびその達成状況の評価に関する事項」では、利用者数の増減率を前年比マイナス1.3%以内を目標値として掲げ、5 ページの「3. 具体的取組みに対する評価」として、利用者数が前年比、南丹市営バスで1.64%増、ぐるりんバスで12.54%増で、目標値を達成した結果となっています。</p> <p>6 ページの「4. 自己評価から得られた課題と対応方針」では、引き続き利便性向上・利用促進を行う旨と、利用実態に見合っていない路線についての系統の見直し等の検討を行い、持続可能な公共交通の確保を目指すこととしています。</p> <p>以上、簡単ですが「第1号報告」ならびに「第2号報告」の説明とさせていただきます。</p>
会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それではただいま説明のありました第1号報告並びに第2号報告につきましてご意見、ご質問はありますでしょうか。</p>
委員	<p>京都運輸支局の大西と申します。</p> <p>平素は国土交通行政にご協力いただきありがとうございます。</p> <p>事業評価について、補足説明をさせていただきます。</p> <p>今回、南丹市地域公共活性化協議会として地域間幹線系統確保維持費国庫補助金、地域内フィーダー系統補助金を活用いただいておりますので、自ら実施状況の確認を行い、適切な事業執行に繋げてもらうことを目的としております。</p> <p>また事務局から説明がありましたが、目標を上回る達成状況という結果も出ておりますので、改めて取り組み内容をご確認いただき、路線の利用促進を行っていただければと思います。</p>
会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>他に何かございますでしょうか。</p>
委員	<p>第1号報告の4ページについて、八田線、神吉線、原・神吉線の収支率が大きく目標を上回っていますが、要因についてどのように分析されていますでしょうか。</p>
事務局	<p>要因としまして、神吉線・原・神吉線は亀岡市内も通る路線になりますが、亀岡市内の工場に通勤される従業員の方に多く利用していただいていることが1つの理由となっております。</p> <p>その他に神吉地域への利用促進施策として、8月から9月に掛けてお試し無料定期券を住民の方に配布しておりますので、数値に反映されている</p>

	<p>と考えております。</p> <p>また補足として、収支率の目標として記載しております16.1%は八田線、神吉線、原・神吉線だけでなく、南丹市営バスやぐるりんバスなどその他の路線も含めた全体の目標として設定しているものですので、数値に乖離があることを申し添えます。</p>
委員	<p>神吉線・原神吉線の数値については、工場へ通勤する方の利用が増えたという認識になるのでしょうか。</p>
事務局	<p>工場へ通勤する方の利用が増えたことが数値に反映されてはおりますが、収支率というのは、歳出に対しての歳入の割合になりますので、前年と比べて48.72%増加した訳ではないということをご理解願います。</p>
委員	<p>ちなみに前年と比べてどれだけ増減したか分かりますでしょうか。</p>
事務局	<p>現在詳細な資料が手元に無く、申し訳ありませんが即答できません。</p>
会長	<p>分かりました。今回は収支率の増加ということですが、前年度と比較した資料もある方がより理解しやすいと思いますので、また次回の参考としてもらえればと思います。</p> <p>では他にご意見は無いようですので、第3号報告 南丹市地域公共交通計画の施策の進捗状況について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>失礼いたします。第3号報告について説明します。</p> <p>前回、報告させていただいた実施状況から、本日第3回会議の間に進捗があった内容を、具体的な進捗のあった施策を抜粋してご説明いたします。</p> <p>まず、②-3「八木地区のデマンドバスの見直しについて」と②-4「神吉線の運行空白時間帯でのデマンドバスの運行について」は関連しておりますのでまとめて報告します。</p> <p>昨年8月1日～9月3日に掛けて八木町神吉地域で実施した神吉線、原・神吉線の「お試し定期券事業」に関して、実施後に神吉地域の住民に公共交通に対するアンケート調査を行いました。</p> <p>アンケート結果は【別添資料①】で配布させていただいていますが、内容については、前回の会議でも報告しておりますので説明は割愛させていただきます。</p> <p>続きまして、⑥-2「駅から学校までの街灯の整備」について、令和8年3月に、吉富駅構内ロータリー部分の街灯をLED化する改修工事を実施する予定です。</p> <p>次に、⑥-3「デジタル化の導入による利便性向上」について、令和7年1月から南丹市営バス美山園部線のみ、試験的にPay Pay決済を導入していましたが、令和8年2月1日から全路線で使えるように拡大を行いました。</p> <p>【別添資料②】の広告を市営バスの車内や市内のJR駅、南丹市HP等</p>

	<p>に掲示し、利用者の方に周知しています。導入後の販売実績として、令和7年1月から令和8年1月までのPay Pay利用実績は、利用件数319件、販売額242,410円でしたので、参考に報告いたします。</p> <p>次に、⑧-1「日吉駅での観光客向けサービス機能の導入」について、駅構内へのコインロッカー設置等、駅施設の改修に向け京都府の補助金の申請を行っていましたが、令和8年度事業については採択されませんでした。</p> <p>しかしながら、日吉駅交流センター内に市民団体協力のもと、ストリートピアノを設置し、地域の交流促進や利用者の待合環境整備の強化を図りました。【別添資料③】に写真を掲載しておりますのでご確認ください。</p> <p>次に、⑧-2「観光客向け交通情報提供の強化」について、京都府が運営する観光案内アプリ「歩くまち京都・乗換案内シリーズ」に、南丹市営バス、ぐるりんバス、園福線を追加で掲載し、観光案内の充実を図る予定としております。</p> <p>最後に、⑨-3「公共交通の初心者講習会・体験会」、関連項目として⑩-2「マニュアルづくり、地域住民を対象とした勉強会の開催」について、令和8年2月24日に、南丹市社会福祉協議会様との共催で地域住民に向けた「身近な移動サービス活動セミナー」を実施し、南丹市として市内の公共交通の説明と利用の促進を行いました。</p> <p>内容につきましては、本日、南丹市社会福祉協議会から松尾事務局次長様に委員として会議に参加いただいておりますので、概要説明をお願いしてよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>南丹市社会福祉協議会の松尾です。</p> <p>さきほど事務局からの説明にもありましたが、令和8年2月24日に日吉町の遊Youひよしで「身近な移動サービス活用セミナー」を開催させていただきました。</p> <p>広い南丹市において移動手段は大きな課題ですが、公共交通や地域の活動について参加者が知り、自ら考える機会として実施しました。</p> <p>セミナーの内容として、南丹市地域振興課からは南丹市の公共交通、特に市営バスやデマンドバスの説明をいただきました。</p> <p>続いてメインの講演として京都運輸支局から講師を招き、公共ライドシェア、福祉有償運送、地域交通のリデザインについて説明いただきました。</p> <p>特に地域交通のリデザインに関しては、交通に関する課題に対しては地域のあらゆる関係者が協働し解決に向けて一体的に取り組むことが必要というお話をいただきました。</p> <p>続いて南丹市高齢福祉課からは、訪問型サービスD事業という移動を伴わない活動に対する補助事業の説明をいただきました。</p> <p>最後に地域活動について、南丹市社会福祉協議会の生活支援コーディネ</p>

	<p>一ターや地域活動をされている市民団体から報告をいただきました。</p> <p>当日は46名の参加がありましたが、地域活動に参加されている方だけでなく、民生児童委員や自治会関係の方も幅広く参加されました。</p> <p>令和8年度にも第2弾のセミナーの開催を計画しております。以上概要の説明とさせていただきます。</p>
事務局	<p>松尾事務局次長様ありがとうございました。</p> <p>第3号報告についての説明については以上となります。</p>
会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それではただいまの説明について何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。</p>
委員	<p>高齢者や障害者、子どもにとっての足となる公共交通はとても大切だと考えています。</p> <p>神吉地域のアンケートについても、読ませていただくと公共交通に対する切実な思いが書いてありましたので、市民の思いを汲み取っていただき、外出しやすい街になればいいなと思います。</p> <p>また地域によってはサロンを活発にされているところもありますので、家に1人でおられる人に声を掛けたり、気軽にデマンドバスなどを使って参加してもらいたいと思いますし、南丹市として色々な施策を考えてもらえればうれしいです。</p>
事務局	<p>ご意見ありがとうございます。高齢者や障害者の方にとってバスやタクシーは重要な移動手段だと思いますので、南丹市として誰もが利用しやすい公共交通を目指していきたいと思います。</p>
会長	<p>ありがとうございました。その他意見がないようですので、以上で報告事項は終了させていただきます。</p> <p>本日は年度末ということもあり、予算に関する審議が多くありましたが、慎重審議いただきありがとうございました。4月から新年度となりますが、委員の皆様におかれましては引き続き、協議会の運営にお力添えをいただきますようよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは次第5 その他 について、何かございますでしょうか。</p>
事務局	<p>事務局から報告事項が1点ございます。</p> <p>本日、京北地域でのデマンド交通乗車体験実施のチラシを配布しております。</p> <p>この事業は令和8年3月14日～22日に掛けて京都市右京区京北地域でデマンド交通を京北地域の住民を対象に実施されるもので、京都市より情報提供を受けましたのでこの場を借りて報告させていただきます。</p> <p>事業が南丹市に直接関係することはありませんが、京北地域は日吉町佐々江にも隣接する地域であり、今後連携することがあるかもしれませんので、委員の方に情報提供させていただきます。</p>

<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。 南丹市に直接関係することはありませんが、隣接する地域ですので今後の連携も考えられることと思います。 他に何かございますでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>京都運輸支局の大西です。 せっかくの機会ですので、国土交通省の取組について情報提供させていただきます。 国土交通省では交通空白地域の解消に向けた取組を強化しておりまして、令和7年度から3か年を緊急対策期間として支援をしていくことになっています。 令和7年12月に国の補正予算が成立したところですが、今後も色々な取組に対して支援を行う予定ですので、また国土交通省のホームページをご確認いただければと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。 他に何かございますでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>美山町の下伊豆と申します。 今年の2月は雪がとて多く、大雪でJR山陰本線が運休になった日もありました。 美山町は観光に力を入れている地域でもあります、公共交通期間が運休になり、観光客がとて困っておられたという話を聞いております。 園部駅、日吉駅での外国人向けのアナウンスはどうされているのでしょうか。 緊急の場合どういった対応をされているのか教えていただきたいです。</p>
<p>事務局</p>	<p>ご指摘されているのは恐らく2月8日から9日にかけての大雪の件と思われませんが、市営バスも雪の影響で計画運休を行い、市のホームページやSNSを使って広報をさせていただきました。 ただ観光客への対応・案内については、日吉駅では十分でなかったと感じており、案内が出来ていなかったと思っております。 園部駅については、西口におられる南丹市観光協会に問い合わせがあったと聞いておりますが、市として案内した経過はありません。 今後検討していく課題であると考えています。</p>
<p>会長</p>	<p>JRの駅では看板を改札前に出しておられるケースもありますし、駅員が常駐していない駅もありますが、そういった対応もしていただけるとよいかと思います。 それでは他にご意見等もありませんので、以上で令和7年度第3回南丹市地域公共交通活性化協議会を終了させていただきます。 本日は皆様のご協力により、円滑な議事・協議を進行することが出来ました。ありがとうございました。</p>

司会	<p>松中会長、会議の円滑な議事進行ありがとうございました。</p> <p>さきほど松中会長からもありましたとおり、令和7年度はこれで最後になり、次回の会議は令和8年度になります。例年であれば6月頃になるかと思しますので、日程が決まり次第お知らせさせていただきます</p> <p>また年度が変わりますので、委員の変更があるかと思いますが、引き続きよろしくお願ひしたいと思ひます。</p> <p>それでは、最後になりましたが閉会のご挨拶を吉田副会長にお願いしませう。</p>
副会長	<p>本日は皆様大変ご多用のところ、繰り合せてのご出席、また慎重・審議していただきありがとうございました。</p> <p>簡単ではございますが、閉会の挨拶とさせていただきます。</p>
司会	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは以上を持ちまして南丹市地域公共交通活性化協議会を閉会させていただきます。長時間のご審議誠にありがとうございました。</p>